

故事 江南橘為江北枳 練習問題

次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

晏子^{あんし}將^{まさ}使^{ヒセ}荆^{けい}荆王^{けい}聞^{キテ}之^ヲ、謂^{イヒテ}左右^ニ曰^{ハク}、「晏子^ハ賢^{なり}人也^也。今^{ナリ}方^ア来^{キタラン}、欲^ス辱^{ハジカシ}之^ヲ。何^ヲ以^テ也^{ヤト}。」左右^ニ对^{コタヘテ}曰^{ハク}、「為^シ其^レ来^{タラバ}也^也、臣^ハ請^フ縛^シ一^ニ人^ヲ、過^{ギテ}王^ヲ而^{シテ}行^ク。」

於^{オイテ}是^ニ荆王^ニ与^ニ晏子^ト立^{チテ}語^ル。有^リ縛^ル一^ニ人^ヲ、過^{ギテ}王^ヲ而^{シテ}行^ク。王^ハ曰^{ハク}、「何^ニ為^ル者^ゾ也^ト。」对^{ヘテ}曰^{ハク}、「齊^ノ人也^ト。」王^ハ曰^{ハク}、「何^ニ坐^{セルト}。」曰^{ハク}、「坐^{セリト}盜^ニ。」王^ハ曰^{ハク}、「齊^ノ人^ト固^{モトヨリ}盜^{スル}乎^{カト}。」晏子^ハ反^リ顧^{シテ}之^ヲ、曰^{ハク}、「江南^ニ有^リ橘^ト、齊^ノ王^ハ使^{シメテ}人^ヲ取^ラ之^ヲ而^{シテ}樹^ル之^ヲ於^テ江^ノ北^ニ、生^{ジテ}不^{シテ}為^ラ橘^ト、乃^チ為^ル枳^ト。所^ニ以^テ然^ル者^ハ何^ゾ。其^ノ土^ノ地^ハ使^{ムル}之^ヲ然^ラ也^ト。今^{ナリ}齊^ノ人^ハ居^{キテ}齊^ニ、不^{シテ}盜^セ来^{タセバ}之^ヲ、荆^ニ而^{シテ}盜^ス、得^レ無^キ三^ニ土^ノ地^ヲ、使^{ムル}之^ヲ然^ラ乎^{ヤト}。」荆王^ハ曰^{ハク}、「吾^ハ欲^{シテ}傷^{ナハント}子^ヲ、而^{シテ}反^{ツテ}自^ラ中^ニ也^ト。」

問一 二重傍線部 a、c の読みを、送り仮名も含めて現代仮名遣いで答えよ。(4点×3) 知識

問二 傍線部 A の意味を答えよ。(5点) 知識

問三 傍線部 B とあるが、荆王は何を尋ねているのか。簡潔に答えよ。(5点) 読む

問四 傍線部 C について、「二人の者を縛り上げ、王の側を通りかかる者がいた」という意味になるように、白文に返り点と送り仮名を施せ。(5点) 知識

問五 傍線部 D・F を現代仮名遣いの平仮名で書き下し文に直せ。(5点×2) 知識

問六 傍線部 E と同じ意味で「坐」が用いられている熟語を、次から選べ。(5点) 知識

ア 正坐 イ 坐右 ウ 坐臥 エ 連坐 オ 坐禪

問七 本文の内容に合致するものを、次から選べ。(8点) 読む

ア 荆王は側近たちの助言によって、賢人として知られている晏子に恥をかかせることを思い立った。

イ 荆王と晏子が立って話をしているとき、盗みを犯した斉の人を捕らえた人がたまたま通りかかった。

ウ 晏子は荆王を説得するため、北方にある斉を江北の土地にたとえ、南方にある荆を江南の土地にたとえた。

エ 晏子は、土地柄が人に盗みをさせるようなことがあるはずはないと強い口調で荆王に説いた。

オ 荆王は、晏子をやりこめようとした発言で自分がやりこめられたことに気がついてきまりが悪くなった。

問一 a まさに b と c すなわち (4点×3)

問二 側近たち (5点)

問三 晏子に恥をかかせる方法 (5点)

問四 有_リ縛_シ一 人_ヲ過_レ王_ヲ 而 行_上 (5点)

問五 D なんするものぞや。(と。)

F しかるゆえんのものはないぞ。 (5点×2)

問六 エ (5点)

問七 オ (8点)